



## “新たな歩み”を、地域とともに 更生保護ボランティア

### 地域の見守りが、再出発の力になる

『更生保護』は、犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支え、再犯を防ぐ取り組みです。

再犯を防ぐことは、  
新たな被害者・加害者を生まないことにつながります

県の再犯者率  
(令和4年)  
**41.4%**

出典 『第二次熊本県  
再犯防止推進計画』

### 『更生保護』を支える人たち

立ち直ろうとする人のそばには、支える人が必要です。地域の中で見守りや支援活動を行なっているのが『更生保護ボランティア』の皆さんです。

保護司をはじめ、多くのボランティアや事業者・団体が、見守りや相談、啓発活動などを通して再出発を後押ししています。



#### 保護司

犯罪や非行により『保護観察』を受けることになった人の生活を見守り、相談や指導を行なう、法務大臣から委嘱されたボランティア



#### 更生保護女性会

地域で犯罪予防の活動や、子育て支援活動や更生保護施設への支援などを行なうボランティア



#### BBS会

さまざまな問題を抱える少年たちと、兄や姉のように身近な立場で接し、成長を助ける青年ボランティア



#### 更生保護施設

刑務所などを出た後に身寄りや帰る場所がない人たちを、自立した生活ができるようになるまで支援する民間の施設



#### 協力雇用主

犯罪・非行歴のために仕事に就くことが難しい人たちの事情を理解し、雇用することで、立ち直りを支援する事業者

更生保護の詳しい情報は、  
法務省ホームページをご確認ください。



▲法務省ホームページ

## 市内で活動するボランティアの声



### 温かく見守る社会へ

菊池地区保護司会  
合志分会  
会長 **大塚 和順さん**

先輩保護司に勧められたことをきっかけに、「私でいいのか」と迷いながらも、熱心な後押しを受けて保護司になる決意をしました。

活動では、保護観察対象者と面談し、生活や就労の支援を行ないながら、一人ひとりに必要な支えを一緒に考えます。働き口が見つからないなど対象者が困難に直面する姿を見るのはつらいですが、仕事が決まり、日常を取り戻していく姿に立ち会えたときは、大きな喜びです。

誰にでも過ちを犯す可能性はあります。きちんと反省した人が、立ち直っていける社会であってほしいと願っています。更生保護の取り組みが、新たな犯罪や被害を防ぐことにつながると信じて、これからも活動を続けていきます。



### できるしこ楽しく

市更生保護女性会  
会長 **江田 宣子さん**

末の娘が中学を卒業し、子育てが一段落した頃、当時の会長から「できる時にできるしこ、楽しいよ」と声をかけてもらいました。当時、更生保護という活動がよく分かっていませんでしたが、会長の言葉に惹かれて入会しました。

活動は、小学校の校門前や通学路での月2回の挨拶運動や、手縫いの雑巾や足拭きマットを作り、小学校などへ贈呈しています。また、更生保護施設への訪問や、夕食の提供など更生を目指す人たちへの支援にも携わっています。

活動を通じて、地域のこどもたちの元気いっぱいな笑顔を見るとうれしいです。これからも、地域に寄り添い、ほっとけない精神で“できるしこ、楽しく”取り組んでいきます。

## 社会を明るくする運動

『社会を明るくする運動』では、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、新たな被害者も加害者も生まない地域社会を築くための全国的な運動です。

毎年7月は、強調月間に合わせて啓発活動をしています。



▲社会を明るくする運動

## 再犯防止の取り組み

本市では、再犯防止推進計画を策定し、さまざまな再犯防止の取り組みを推進しています。この計画では、再犯防止を推進することにより市民が犯罪による被害を受けることを防止し、安全で安心して暮らせる社会の実現を目指しています。



▲再犯防止推進計画

更生保護は、特別な人だけの活動ではありません。  
立ち直りを支える地域の力が、誰もが安心して暮らせるまちをつくります

●問い合わせ先 第76回“社会を明るくする運動”市推進委員会(安全安心課内) ☎096-248-1555



更生ペンギン  
ホゴちゃん